

公 表 日

平成29年 6月22日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成29年度 有明海沿岸道路整備検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 福岡国道事務所長 安部 勝也 福岡市東区名島3丁目24-10
契約年月日	平成29年 6月22日
契約業者名	(株)建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契約金額	14,958,000円(税込み)
予定価格	14,958,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	福岡県大牟田市～大川市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成29年 6月23日
履行期間(至)	平成30年 2月28日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成29年度 有明海沿岸道路整備検討業務
2. 履行場所 福岡県大牟田市～大川市
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市中央区大名2-4-12
会社名：株式会社 建設技術研究所
電話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、事業評価監視委員会における審議に必要な費用便益分析及び事業評価資料等の作成を行うとともに、有明海沿岸道路の開通に伴う影響等を把握し、整備効果資料作成等を行うものである。

2) 業務の内容

- ・道路事業評価 1式
(資料収集整理、費用便益分析、事業評価資料作成、プレゼンテーション資料作成)
- ・整備効果資料作成 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低43者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を32者が入手(ダウンロード)し、1者から参加表明書が提出された。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「有明海沿岸道路の供用影響による整備効果を的確に把握するための調査・検討手法」にかかる技術力を備えていると判断された。

特に「工程計画」は最も優れた評価であり、かつ評価テーマ「有明海沿岸道路の供用影響による整備効果を的確に把握するための調査・検討手法」に対する技術提案における「的確性」について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

福岡国道事務所 計画課長